

令和4年度 学校だより 5月号 4月28日発行

横浜市中区山元町3-152  
電話 641-4857



# やまもと

横浜市立山元小学校  
校長 前島 潤

## 自分を大切にできる子 共に生きる子 山元の子

### 自分のよさを生かして

副校長 生武 智子

今年度、山元小学校の副校長として着任した「生武 (いくたけ) 智子 (ともこ)」です。

「子どもたちの元気がいっぱい」「緑がいっぱい」「地域の方のやさしさがいっぱい」など、素敵がいっぱいな山元小学校に来ることができ、喜びでいっぱいです。これからも児童・保護者・地域の方々とのかかわりを大切に、山元小学校の素敵をいっぱい見つけていきたいと思います。

さて、令和4年度の学校生活もひと月が経ちます。現在、運動会練習の真っ最中です。校庭や体育館から、子どもたちの頑張っている声が職員室まで聞こえてきます。

運動会といえば、みんなで「協力」して取り組む大きなイベントです。

私たちはよく「協力してがんばろう。」と言います。

そこで、「協力」という言葉について考えてみました。

「協」という漢字をよく見ると、小さな「力」が三つあります (①)。

この「力」は、子ども一人ひとりの「力」です。

どんな力かというと、

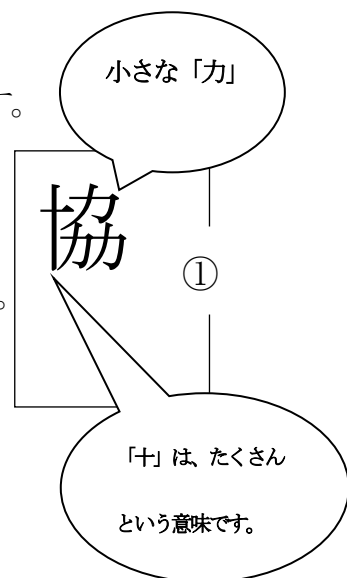
「大きな声で応援して、みんなが頑張れるようにしたいな」

「全力で走って1位をとるぞ！」

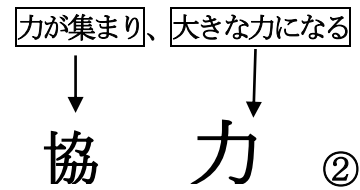
「下の学年の友達にダンスを教えてあげよう」などなど……。

これらの思いが一人ひとりの力となります。子どもの数だけ様々な「力」があります。

どの子も自分たちの運動会をよりよいものにしようと、生き生きと活動しています。「自分のよさ」や「自分らしさ」を発揮して運動会を創り上げようとしています。そして、全校みんなの「力」が集まると大きな力になります (②)。



「運動会をよりよいものにしたい」という共通の  
目的が一人ひとりの心の中にあるからこそ、  
協力する姿が生まれるのだと思います。



今年の運動会のテーマは、「心を燃やせ アイアイスマイル」です。代表委員会で話し合っ  
て決定されました。話し合いのときから、子どもたちの気持ちは燃えています。ぜひ  
子どもたちに「がんばっているね！それがあなたのよさですよ。」と声をかけてあげてく  
ださい。運動会が終わった後には、「協力」することのよさも実感しスマイルがあふれる  
山元小になることを願っています。

私も山元小学校で児童・保護者・地域の方々と、自分のよさを生かして一緒に学んでい  
きたいと思います。これからよろしくお願ひします。